



平成 28 年 7 月 8 日

各 位

上場会社名 西部瓦斯株式会社
 代表者 代表取締役社長 酒見 俊夫
 (コード番号9536 東証第1部、福証)
 問合せ先責任者 経理部主計グループマネージャー 山崎 正良
 (TEL. 092-633-2245)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期第 1 四半期において、下記の通り特別損失を計上することとなったこと等を踏まえ、平成 28 年 4 月 27 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 特別損失の計上について

平成 28 年 4 月に発生した「平成 28 年熊本地震」により、当社の都市ガス供給区域である熊本地区において都市ガスの供給を一時停止したことに伴うガス復旧費用及びガス導管等設備の修繕費等を個別決算で 3,561 百万円、連結決算で 3,688 百万円、平成 29 年 3 月期第 1 四半期において特別損失に計上いたします。

なお、上記の金額は、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、今後変動する可能性があります。

2. 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり四 半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,000	2,800	2,600	1,600	4.31
今回修正予想(B)	79,000	2,100	1,900	△1,500	△4.04
増減額(B-A)	△1,000	△700	△700	△3,100	
増減率(%)	△1.3	△25.0	△26.9	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	92,105	5,561	5,429	3,443	9.28

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	173,500	11,500	10,500	7,000	18.86
今回修正予想(B)	172,000	10,500	9,500	3,900	10.51
増減額(B-A)	△1,500	△1,000	△1,000	△3,100	
増減率(%)	△0.9	△8.7	△9.5	△44.3	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	190,378	12,605	12,165	2,242	6.04

平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,000	1,600	2,200	1,500	4.04
今回修正予想(B)	54,000	900	1,500	△1,500	△4.04
増減額(B-A)	△1,000	△700	△700	△3,000	
増減率(%)	△1.8	△43.8	△31.8	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	67,478	3,819	4,407	3,236	8.72

平成 29 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	121,000	7,500	8,000	5,500	14.82
今回修正予想(B)	119,500	6,500	7,000	2,500	6.74
増減額(B-A)	△1,500	△1,000	△1,000	△3,000	
増減率(%)	△1.2	△13.3	△12.5	△54.5	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	138,056	8,594	9,179	141	0.38

修正の理由

平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)の連結及び個別の業績予想につきましては、「平成 28 年熊本地震」の影響によりガス販売量が想定を下回る見込みであることから、売上高・営業利益・経常利益は前回予想を下回る見通しです。親会社株主に帰属する四半期純利益(個別業績予想においては四半期純利益)につきましては、経常利益の減少要因に加え、「1. 特別損失の計上について」の影響等により前回予想を下回る見通しです。

また、平成 29 年 3 月期通期の連結及び個別の業績予想につきましても、上記の理由により、売上高・営業利益・経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益(個別業績予想においては当期純利益)は前回予想を下回る見通しです。

以 上